

閉会中の常任委員会調査



●湯沢町観光協会の現況と事業展開

平成25年度は、来々春に開通が見込まれる北陸新幹線や東京ディズニーランドに代表される都市型大規模施設の躍進、富士山世界遺産登録・伊勢神宮式年遷宮などで、当面観光に対する懸念材料の多い年となり厳しい側面がある。

一方で、新政権発足後に見えた景気回復傾向や新潟デステイネーションキャンペーン開催など、明るさと好要因もあり近年にない活発な年度となる。

問 町の助成金、当初と補正で交付する二段階の弊害は。

答 当初でいただければ長期戦略は立てやすい。



有形文化財 大源太砂防堰堤

●長岡国道事務所湯沢維持出張所の町内事業

町内で11か所の工事・改修を行っている。

問 国道の草刈が年2回が1回になったのか。

答 1回です。気になった所は、ご連絡をください。

問 古く狭いトンネルの今後は。

答 要望は伝えます。

●湯沢砂防事務所の町内事業の概要

町内6か所、工事を行っている。

問 大源太の工事、工法、水抜きは。

答 現堰堤の上に新しい堰堤を沿わせる。その上をせき止め、右岸側に水抜きを考える。

問 土砂上げは。

答 検討していない。



●統合文教施設整備事業と学校統合に向けての諸施策

8月6日の全員協議会において副町長より統合文教施設工事の遅れを公式に報告され、それを受けて施工業者より直接聞くこととなった。

問 4月には校舎・交流棟・アリーナ棟は完成させることで着工したのではないですか。

答 完成を目指して様々な工夫をしていきますよ、という姿勢です。

問 予定通りの完成は厳しいとの判断をしたことは、町側には伝えましたか。

答 打ち合わせの段階でそれは伝えた。

問 契約後の打ち合わせの段階で既に判断されたということですか。

答 そうです。



●スキー場の町有地貸付

平成23年度に貸付料を30%減額しての契約は7者で、金額は3818万1000円です。

す。神立高原の話題もありました。

●防災・新エネルギー対策

「緊急警報ラジオ」の設置運用が始まり、議会をはじめ関係機関に配布。今年度の配布計画は600個です。

●全国学力テストの結果と対応

- ・小学6年生：全国・県平均数値より高かった。
- ・中学3年生：全国・県平均数値より低かった。

●国際交流事業

今年度のマグナとの交流は中学生7人と上村町長・田村企画財政班長・五十嵐企画財政班主事の3人。

- ・8月6日～11日（6日間）
- ・姉妹都市締結記念植樹を行う

・来年度は湯沢で行う予定